

# 平成28年度行政評価事務事業一覧表

担当課	福祉局長寿福祉課
連絡先	(076)220-2288

事業		H27年度 決算 (千円)	二次評価		
事務事業名	事業概要		方向性	理由	コメント
地域福祉ネットワーク強化事業費	民生委員とまちぐるみ福祉活動推進員による推進チームが行う声かけや見守り、緊急時対応等の活動に対して支援を行う。	36,492	継続	-	-
寝具乾燥消毒サービス費	寝たきり等の高齢者の生活を支援するため、寝具の乾燥消毒、水洗いを行う。	2,597	見直し	内容見直し	利用者数が減少していることから、原因を究明するとともに、在宅寝たきり高齢者等の生活の質の向上を図るため、限られた財源の中で、より効果的な事業の執行について検討する必要がある。
理容・美容サービス費	寝たきり等外出困難な高齢者に対し、保健衛生の向上及び気分転換を図るとともに、在宅生活の継続を支援するため、理容・美容のサービスを実施する。	868	見直し	内容見直し	利用者数が減少していることから、原因を究明するとともに、在宅寝たきり高齢者等の生活の質の向上を図るため、限られた財源の中で、より効果的な事業の執行について検討する必要がある。
老人クラブ活動費補助	高齢者の仲間づくり、健康増進等を図るため、地域に密着した誰もが気軽に参加できる老人クラブ活動に対して補助金を交付する。	15,749	継続	-	-
老人連合会活動費補助	高齢者の社会参加を促進する活動を行う老人連合会に対して補助金を交付する。	7,160	継続	-	-

# 平成28年度行政評価事務事業一覧表

担当課	福祉局長寿福祉課
連絡先	(076)220-2288

事業		H27年度 決算 (千円)	二次評価		
事務事業名	事業概要		方向性	理由	コメント
高齢者生きがい活動促進費補助	金沢市老人連合会主催の生きがい活動に関する行事に対して補助金を交付する。	2,060	継続	-	-
ふれあい入浴費	65歳以上の高齢者の健康を増進するとともに、普通公衆浴場の活性化を図るため、1回あたり100円（H27から150円）で入浴できる入浴補助券を年間22枚交付する。	120,181	見直し	内容見直し	事業費が1億円を超えており、過大であることから、普通公衆浴場の活性化に配慮しながら、持続可能な制度とするため、交付対象者や交付枚数、自己負担額等の見直しについて、検討する必要がある。
外国人高齢者福祉手当支給費	高齢者の福祉を増進するため、国民年金制度上、年金の給付を受けることのできない外国人高齢者（所得制限等あり）に対して、月額1万円を支給する。	560	継続	-	-
老人福祉センター施設整備事業費	高齢者の健康増進や教養向上等のため、市内4か所に設置された老人福祉センターの維持管理を行う。	39,881	継続	-	-
軽費老人ホーム運営費補助	軽費老人ホーム（ケアハウス）を運営する社会福祉法人が、低所得の入居者に対して行った入居費用の減免分に対して、補助金を交付する。	183,438	継続	-	-

# 平成28年度行政評価事務事業一覧表

担当課	福祉局長寿福祉課
連絡先	(076)220-2288

事業		H27年度 決算 (千円)	二次評価		
事務事業名	事業概要		方向性	理由	コメント
ねたきり老人等 介護手当金支 給費	要介護4又は5の状態にある要介護者等を 在宅で常時介護する配偶者等に介護手当を支 給する。	19,470	見 直 し	内 容 見 直 し	在宅高齢者を介護する家族の負担軽 減を図るため、24時間対応型訪問介護 サービスの普及状況を見計らいながら、事 業のあり方を検討する必要がある。
紙おむつ給付事 業費	要介護4又は5の状態にある要介護者等で、 在宅で生活している65歳以上の高齢者の経済 的負担を軽減し、保健衛生の向上を図るため、 紙おむつ等を給付する。	11,251	見 直 し	内 容 見 直 し	紙おむつの給付など介護用品の支給事 業については、今後介護保険事業の対象 外となることが想定されるため、その動向を 注視しながら、制度のあり方を検討する必 要がある。
シルバーハウジ ング生活援助員 派遣費	シルバーハウジングに居住する高齢者が自立し て安全かつ快適な生活をする事ができるよう、生 活援助員を派遣する。	13,612	継 続	-	-
総合相談支援・ 権利養護支援 事業費	市内19か所に設置する金沢市地域包括支援 センターで、社会福祉士による総合相談及び権 利擁護に関する支援を行う。	116,445	継 続	-	-
パソコンサロン運 営費	パソコン、インターネットなどの情報通信の活用を 通じて、高齢者や障害のある方の生きがいを増 進し、社会参加を促進するため、市内4カ所にパ ソコンサロンを開設する。	17,641	見 直 し	内 容 見 直 し	シルバー人材センターにおいてパソコン技 能訓練教室が開催されるなど、高齢者を 取り巻くICT環境が変化していることや、泉パ ソコンサロンが老人福祉センターへの移設 を予定していることを踏まえ、次期指定管 理者の公募に合わせ、指定管理者の自 主事業として実施するなど、更なる運営の 効率化について検討する必要がある。

# 平成28年度行政評価事務事業一覧表

担当課	福祉局長寿福祉課
連絡先	(076)220-2288

事業		H27年度 決算 (千円)	二次評価		
事務事業名	事業概要		方向性	理由	コメント
高齢者福祉避難所整備費	福祉避難所の開設及び運営に必要な資機材の整備に要する費用を助成する。	4,370	見直し	内容見直し	今年度で当初計画が完了することから、施設数や収容人数などを十分検証した上で、廃止を含め今後の事業のあり方を検討する必要がある。また、配置済みの資機材の維持管理についても整理する必要がある。